

# みんなのひろば



す



た



つ



ぽ



「平成19年成人式」から

「おおきく  
なったら」



「おおきくなったら、だいきんになりたいです。おうちをつくったりするのが、すごいとおもうからです。ぶらんことか、すべりだいもつくれるような、だいきんになりたいです。」

やぶきようちえん  
こばやし ゆたかくん

町のホームページ「さわやか会議室」に書き込みのあった質問などを紹介します

## みんなの声 ④

困っております。

鶯橋から平賀斎苑に通じる隈戸川沿いの町道ですが、とにかく、ごみのポイ捨てが多く困っております。毎年4月にクリーン作戦を実施し、きれいにしても1週間も経たないうちにごみだらけです。弁当の食べかすや、缶、ペットボトル等です。多分、コンビニで買った物を食べた後捨てていくようです。町として何か対策ないですか？困っております。

【井戸尻住民】

※【 】は書き込み者名です。

## ひと



『長生きの秘訣は“腹八分目”！お天気のいい日のドライブが好きなトメさんは、今月めでたく100歳！！』

木下 トメさん

きのした・とめ ●  
明治40年2月生まれ。善郷内在住。以前は植物を育てたり、歌を聴いたりするのが好きだった。食べ物の好き嫌いは基本的にはなく、びわなどの果物が好物。

今月8日にめでたく100歳のお誕生日を迎えられるトメさん、同日に県知事からの賀寿が贈呈される予定です。今回はトメさんの家族の方にご協力をいたしながら、間もなく100歳となるトメさんをご紹介します。

現在の白河市でお生まれになったトメさんは、大正15年7月に矢吹町に嫁がれました。戦争をはむかした時代に、4男4女のお子さんを育てられ、主婦として一家を支えてこられました。母としてのトメさんについて「優しくなつたですね。最近はずっと気が弱くなってきたところもあつたのですが、子育てをしていく頃は母として気をつけていた部分もあつたと思います。兄弟は多かったです。兄弟喧嘩をした記憶はないです。と家族の方は言っておられました。トメさんは今でも自分のお母さんの教えを忠実に守っているところは？とのこと。昔は子どもを一人産むと園が1本無くなる・・・といったそうですが、トメさんは30歳代半ばで園が全部無くなってしまい、それ以来、入れ園を入れるのですが（入れ園はあまり好きではないため）園つきを使って家族と同じ食事を食べている!!というから驚きです。

最近のはもの忘れが多少あるものの、通院もせず、至って健康だというトメさん。お天気の良い日に息子さんにドライブに連れていってもらうのが楽しみで、温泉も好きだそうです。

そんなトメさんに100歳を迎えられるご感想をうかがったところ、「年ばかりとって・・・」とちょっと謙遜気味でしたが、昨年、親類のみなさんが一同に会って祝ってくれた「白寿」のお祝い時のように、きつとそして日があれば大きな喜びを実感するのではないのでしょうか？

町への要望として、(ご家族からは)駅を利用するときに、駅舎にはエレベーターがあるからいいんですが、ホームにはないので、ちよつと足を痛めている私には電車の乗り降りが大変ですね。ホーム用のエレベーターもあれば・・・と思います。また、防災無線も全く聞こえないので、対応して欲しいですね。

## 文芸

### 矢吹短歌会

久慈川をなかに広がる総り田を左右に見つつ奥久慈に入る  
五十嵐綾子  
軒先に高く吊し千し柿の夕日に映ゆるその下道を行く  
小池サチ子  
雨やみて山の髪より雲の湧く墨絵のごとき山のしづまり  
国武 士良  
秋雨に濡れつつかへる山の道人に会はねほころ安けし  
後藤 芳一  
山の端に沈む秋日は黄金の光芒にて湖を異つ二つにす  
佐藤 典子  
目の手術おほりて息子につきそわれ帰るさ庭に秋海棠の花  
庄司 カネ  
日を追ひて紅葉濃くなるこの朝にたましく聞くわが子殺し  
藤田大八郎